



# 中国株ウィークリーレポート

2020/6/8

## 【指数日足チャート】

### ▼ハンセン指数



### ▼上海総合指数



## 【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	19年末株価
NYダウ	27,110.98	829.16	3.15	6.81	-5.00	28,538.44
NASDAQ	9,814.08	198.27	2.06	3.42	9.38	8,972.60
日経225	22,863.73	167.99	0.74	4.51	-3.35	23,656.62
上海総合	2,930.80	11.55	0.40	2.75	-3.91	3,050.12
滬深300 (CSI300)	4,001.25	19.07	0.48	3.47	-2.33	4,096.58
ハンセン	24,770.41	404.11	1.66	7.88	-12.13	28,189.75
中国企業	10,066.25	98.32	0.99	5.28	-9.87	11,168.06

## 【株式概況】

### 先週の動き: ハンセン指数は7.9%高と大幅に続伸、上海総合指数は2.8%高

香港市場ではハンセン指数が週間で7.9%高と大幅に続伸した。週明け1日に節目の23000ポイント、3日に24000ポイントをそれぞれ回復。米国の対中制裁に対する警戒感の後退や各国の経済活動再開を受けた景気持ち直し期待、中国政府の景気対策や金融緩和への期待が買いを支えた。週後半は利益確定や米雇用統計を控えた持ち高調整の売りも出たが、5日は米株価指数先物の上昇を手掛かりに買いが広がった。本土市場では上海総合指数が週間で2.8%高と続伸。米中対立への警戒感の後退や景気回復期待が支えとなった。

### 今週の展望: 香港市場は買い先行も上値の重い展開か、週末にかけ手控えムードも

香港市場は上値の重い展開か。米雇用統計が大きなサプライズとなったことで週初は続伸スタートとなりそうだが、ハンセン指数は先週の大幅続伸で約3カ月ぶり高値をつけており、利益確定売りが出やすい状況。香港国家安全法を巡る米中高官の非難合戦が続いているほか、来週15日には中国の主要経済指標の発表も控えており、週末にかけて徐々に手控えムードも強まりそう。本土市場も中国政府の景気対策や金融緩和に対する期待は続いているが、米中対立激化への警戒感がくすぶる中で上値の重い展開が予想される。

## 先週のハンセン騰落ランキング

### ▼騰落率上位

順位	銘柄	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1	太古A(00019)	46.30	15.17
2	ハンセン銀行(00011)	134.80	14.33
3	Link REIT(00823)	66.25	14.32
4	新世界発展(00017)	8.91	14.08
5	AIAグループ(01299)	71.60	13.92
6	中銀香港(02388)	24.50	13.43
7	長江和記実業(00001)	53.60	13.08
8	HSBC(00005)	40.50	12.97
9	中国生物製薬(01177)	13.70	12.30
10	恒基兆業地産(00012)	31.00	12.12

### ▼騰落率下位

順位	銘柄	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1	中国神華能源(01088)	13.10	-7.49
2	恒安国際集団(01044)	62.75	-0.87
3	シハック(00386)	3.59	0.00
4	チャイナ・モバイル(00941)	54.65	1.02
5	万洲国際(00288)	6.75	1.05
6	チャイナ・ユコム(00762)	4.62	2.90
7	中電控股(00002)	78.30	3.09
8	電能実業(00006)	44.60	3.36
9	中国工商銀行(01398)	5.23	4.60
10	ホコン・チャイガス(00003)	13.66	4.75

## ▼今週の主なイベント

- 6月9日(火)
- 【米国】FOMC(~10日)
- 6月10日(水)
- 【中国】CPI, PPI(5月)

### ▼今週の期待材料

- ◆5日発表の米雇用統計で非農業部門の就業者が予想外の250万9000人増、失業率も13.3%と前月から改善
- ◆中国政府が海南自由貿易港の全体計画を発表、さらなる景気対策発表への期待が続く
- ◆ネットイースが11日に香港メインボードに上場、JDドット・コムも18日上場で香港証取が承認

### ▼今週の懸念材料

- ◆ハンセン指数が2週間で8%上昇、約3カ月ぶり高値で利益確定売り圧力が強まる
- ◆5月の中国の貿易統計で輸出と輸入がいずれもマイナス成長、輸入は16.7%減と2桁の減少続く
- ◆4月に香港を訪れた旅行者が新型コロナの影響で99.9%減少、香港経済の大きな打撃に

## 【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 吉利汽車(00175): 5月の新車販売台数が20%増加、1-5月は25%減
- ☆ 香港証券取引所(00388): ネットイースに続きJDドット・コムも香港上場を発表
- ☆ 東風汽車集団(00489): 5月の新車販売台数が18%増加、1-5月は23%減
- ☆ SMIC(00981): A株IPOのヒアリングが終了、上海科创板への重複上場を計画
- ☆ 融創中国(01918): 5月の不動産販売額が2%増加、販売面積は5%増
- ☆ 光大証券(06178): 5月の営業収益が16%増加、純利益は6%増と堅調
- ◇ 中国平安保険(02318): 招商局蛇口と戦略提携、第三者割当増資の引き受けを発表
- ★ 恒隆地産(00101): 20年12月本決算は不動産評価損計上で赤字転落の可能性
- ★ BYD(01211): 5月の新車販売台数が6%減少、新エネ車は46%減
- ★ 富智康集団(02038): 20年6月中間決算は新型コロナの影響などで赤字拡大の見通し

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。